

・加藤尚子ガラス

2017 4月8日.土 — 4月16日.日
作家在廊日 7日(土).8日(日) 定休日 12日(水)



・私にとって制作とは、
母でもなく妻でもなく姉でもなく娘でもなく女でもなく
ただの私、に立ち返るみちのようなものだと感じています。
ただ目の前の信じたみちを進むことで、必ずどこかへと繋がっていく
という思いもあります。

山道を歩く、もしくは山に向うという行為は
自分がちいさなただひとつの生き物だということを気づかせてくれます。
そんな感覚を思い出しながら、形にしていきたいと思っています。

加藤尚子

・山へのみち

加藤尚子(かとう なおこ) 略歴
神奈川県横浜生まれ
1996年 女子美術大学芸術学部工芸学科卒業
1998年-2000年 グラスアートクラス代官山講師
2001年~ 女子美術大学芸術学部工芸学科非常勤講師



・加藤さんの小さな文章の中にも、尚子さんがあらわれてくる。そして制作されたガラスの中からも、感覚的にぶらりふらりとよじりのぼっていく行程が見られ、おもしろくも、たのしく、思えてくるのです。

ガラスのカタチが重なり合い、尚子さんが向かおうとする方向がみえてくる。自分はそのガラスの頂点を手でおっかけてみる。

みると書くと、見ているようにみえるのだから、自分の手がおおっているのである。みえないものを、手でさぐりで、おおっていくのである。

2017年3月12日・高橋 台一

うつわ菜の花

小田原市南町1-3-12 電話 (0465)24-7020
OPEN 11:00-18:00
<http://utsuwa-nanohana.com>

小田原駅東口より箱根方面へ向かうバス利用【箱根口】バス停下車徒歩3分
●次回予告 望月通陽の世界/染織・彫刻 4月22日.土 — 4月30日.日